

モニタリング結果報告書（平成24年度下半期）

施設	由比ガ浜地下駐車場
指定管理者	神奈川県道路公社
指定期間	H21. 4. 1 ～ H26. 3. 31
施設所管課	道路管理課 ()

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

B

<判定理由>

施設の適切な維持管理に取り組むと共に、地元精通した職員による利用者への観光案内や由比ガ浜パーク&ライドなどによる利用者サービスの向上、利用促進を目的とした広報やPRなどの取り組みが実施された結果、今期は利用台数が前年対比で約10%増加した。
また、節電対策に取り組む、経費の節減に努め、良好な収支状況であることから、B判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月10日	11月19日	○	○	○	無	
11月	12月9日	12月20日	○	○	○	無	
12月	1月10日	1月20日	○	○	○	無	
1月	2月10日	2月18日	○	○	○	無	
2月	3月8日	3月20日	○	○	○	無	
3月	3月31日	4月1日	○	○	○	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1	利用者への観光案内等サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元精通した鎌倉シルバー人材センター職員を駐車場スタッフとして配置し、利用者へ観光案内やパーク&ライドの説明など、きめ細やかな対応を行った。 ・ エフエム放送やインターネットより得た渋滞情報を利用者へ提供した。また、公社自作の『三浦半島ドライブマップ』を利用者に配布した。 ・ 年末年始(12/31、1/1)は初日の出や初詣客で利用者が多くなることから、開場時間を延長した。

	提案内容	実施状況
2	駐車場の認知度向上	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の鎌倉エフエム放送(株)による施設案内、情報雑誌全国版の「雑誌るるぶ」、「雑誌サーフトリップ」に駐車場情報の掲載、満車・空車情報の配信など、駐車場の認知度の向上に努めた。
3	利用者の安全・安心確保	<ul style="list-style-type: none"> ・場内巡視、施設の点検、場内清掃などをきめ細かく実施し、利用者の安全に努めた。
4		
5		

4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		62,871			62,871		62,871
予算額	前年度	62,271	0	0	62,271	62,271	0
	上半期	31,116			31,116	31,116	0
	下半期	31,155			31,155	31,155	0
	今年度	62,271	0	0	62,271	62,271	0
	上半期	31,128			31,128	31,128	0
	下半期	31,143			31,143	31,143	0
下半期実績額	10月	5,186			5,186	4,461	725
	11月	5,186			5,186	4,250	936
	12月	5,186			5,186	4,756	430
	1月	5,186			5,186	5,909	▲ 723
	2月	5,186			5,186	4,627	559
	3月	5,225			5,225	8,107	▲ 2,882
	今年度 下半期合計	31,155	0	0	31,155	32,110	▲ 955
	前年度 下半期合計	31,155			31,155	29,637	1,518
	対前年度下半期比			③	0.0%	8.3%	
	参考	今年度 上半期合計	31,116			31,116	25,916
今年度 合計		62,271	0	0	62,271	58,026	4,245

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	×	該当なし
② 今年度下半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	×	該当なし
③ 収入額又は支出額が前年度下半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：指定管理者との協議による。

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期		
下半期	2,041	道路付属施設補修（配水管補修等） 1式
合計	2,041	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	利用台数	前年同期利用台数	前年同期対比増減率
10月	4,234 台	3,617 台	17.1 %
11月	3,134 台	3,031 台	3.4 %
12月	2,819 台	2,087 台	35.1 %
1月	5,157 台	4,813 台	7.1 %
2月	2,772 台	2,289 台	21.1 %
3月	3,051 台	3,205 台	▲ 4.8 %

	目標利用台数	利用台数	前年同期 利用台数	目標対比 増減率	前年同期対 比増減率
今年度 上半期計	台	40,165 台	38,990 台	%	3.1 %
今年度 下半期計	台	21,167 台	19,142 台	%	10.6 %
今年度合計	0 台	61,332 台	58,132 台	%	5.6 %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度下半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	○	バス会社にダイレクトメールを送るなど利用増に向けた努力をした結果、秋の修学旅行バスが多かったことと、サーファー向けの雑誌に駐車場案内を掲載したことで、12月と2月にサーファーが昨年より多かったことなどが主な理由である
② 今年度下半期の利用者数が目標利用者数を下回った	×	該当なし
③ その他特記事項		

6 苦情・要望等の状況

受付件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	42 (0)	42 (0)

(参考)

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	52 (0)	52 (0)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

8 事故や不祥事等の発生状況

該当なし

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)

9 随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
()		
()		
()		

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

今期は、地元精通したスタッフによる観光案内などのサービスの向上、パーク&ライドの推進、地元放送局による駐車場案内、情報全国版の「雑誌るるぶ」「雑誌サフトリップ」に駐車場情報を掲載による広報、PRの実績があり、駐車場の適切な管理運営が行われていると評価できる。
 なお、経年劣化により施設が老朽化しているので、指定管理者と連携を密にし、運用上問題が生じている箇所は速やかに補修するよう指導していく。